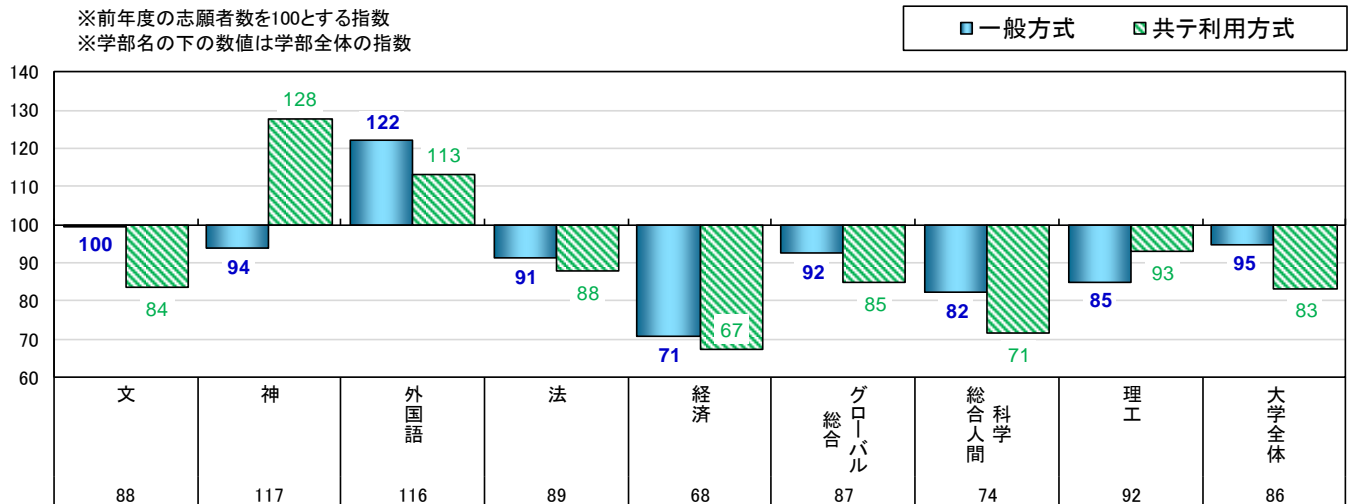


上智大：大学全体では減少、特に共通テスト利用方式が大幅減少 一般：-289人 共テ：-3,478人



主な入試変更点

募集人員：経済(経済)…<共テ併用>73人→85人、<TEAP 文系>40人→30人、<TEAP 理系>12人→10人
 入試科目：文(ドイツ文)…独自試験の内容変更
 ドイツ語圏の文化・歴史に関するテキストの読解力および思考力・表現力を問う試験
 →文化・思想・歴史に関するテキストの読解力および思考力・表現力を問う試験(日本語の文章の読解力および思考力・表現力を問う)
 経済(経営)<共テ併用>…<共テ>国+外+(歴公 or 数①)、<個>数 or 外
 →<共テ>国+外+(歴公 or 数① or 数②)、<個>数 or 外

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、3,767人(86)の減少。一般方式を前年度から<TEAP>のみに変更したが、<TEAP>(95)は2年連続やや減少。実施2年目の共通テスト利用方式(83)は大幅減少、方式別でも<共テ>(82)、<共テ併用>(84)のいずれも大幅減少。

<一般方式> ※前年度から<TEAP>のみとなったので、2020年度以前も<TEAP>のみとの比較による分析。
 ○文(100)は、前年度大幅減少の反動はなく前年度並。学科別では、(ドイツ文)(118)、(フランス文)(116)が大幅増加、(新聞)(71)、国文(80)が大幅減少。
 ○神(94)は、2年連続大幅減少の反動はなく、さらにやや減少。
 ○外国語(122)は、2年連続20%以上の大幅増加。学科別では、(英語)(99)のみが前年度並で、他の5学科は増加。特に、(ロシア語)(158)、ポルトガル語(133)、フランス語(132)、スペイン語(130)は大幅増加。
 ○法(91)は、3年連続減少。学科別では、(法律)(84)が大幅減少で4年連続減少。
 ○経済(71)は、2年連続増加の反動で大幅減少。募集単位別では、全て大幅減少で、特に(経済)<TEAP 文系>(66)は募集人員の減少もあって大幅減少。
 ○総合グローバル(92)は、2年連続増加の反動で減少。
 ○総合人間科学(82)は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、5学科全てで減少で、(心理)(93)を除いた4学科は大幅減少。特に、(社会福祉)(78)は20%以上の大幅減少で4年連続減少。
 ○理工(85)は、2年連続大幅減少。学科別では、3学科全てが減少で、(物質生命理工)(81)、(機能創造理工)(85)の2学科は大幅減少。

<共通テスト利用方式>
 ○文(84)は、大幅減少。方式別では、<共テ>(92)が減少、<共テ併用>(81)が大幅減少。学科別では、(ドイツ文)(106)のみやや増加で、他の6学科は減少。特に、(新聞)(69)、(哲)(70)、(国文)(85)は大幅減少。
 ○神(128)は、大幅増加。方式別では、<共テ>(183)は激増、<共テ併用>(108)は増加。
 ○外国語(113)は、増加。方式別では、<共テ>(152)が50%以上の大幅増加、<共テ併用>(105)やや増加。学科別では、(英語)(91)は減少だが、他の5学科はすべて増加。特に、(ポルトガル語)(189)は激増、(ロシア語)(119)、スペイン語(117)は大幅増加。
 ○法(88)は、減少。方式別では、<共テ>(87)、<共テ併用>(88)のいずれも減少。学科別では、(地球環境法)(127)が大幅増加、一方で(法律)(75)は大幅減少。
 ○経済(67)は、大幅減少。方式別では、<共テ>(61)が40%近い大幅減少、<共テ併用>(69)が30%以上の大幅減少。学科別では、(経営)(63)、(経済)(74)といずれも大幅減少。
 ○総合グローバル(85)は、大幅減少。方式別では、<共テ>(65)が大幅減少、<共テ併用>(91)は減少。
 ○総合人間科学(71)は、大幅減少。方式別では、<共テ>(82)、<共テ併用>(69)のいずれも大幅減少。学科別では、5学科全てが大幅減少、特に(社会)(66)は30%以上の大幅減少。
 ○理工(93)は、やや減少。方式別では、<共テ>(81)は大幅減少だが、<共テ併用>(100)は前年度並。学科別では、3学科ともに減少で、特に(機能創造理工)(89)は10%以上の減少。